

平成 30 年 度

一 般 入 試 学 生 募 集 要 項

医 学 部 医 学 科
 看 護 学 科



浜松医科大学

Hamamatsu University School of Medicine

目 次

【医学科】

アドミッション・ポリシー	2
平成 30 年度一般入試学生募集要項 医学部医学科	
Ⅰ 募集人員	4
Ⅱ 出願資格	4
Ⅲ 出願手続	5
1 出願書類等受付期間	5
2 出願書類等	5
3 出願方法	6
4 出願書類等の提出先及び照会先	6
5 提出書類の記入上の注意	6
Ⅳ 身体に障害を有する入学志願者との事前相談	7
Ⅴ 前期日程	7
1 選抜方法	7
2 大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点	8
3 個別学力検査等の期日、時間割及び実施場所	8
4 2 段階選抜の実施	9
5 合格発表	9
Ⅵ 後期日程	10
1 選抜方法	10
2 大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点	10
3 個別学力検査等の期日、時間割及び実施場所	10
4 2 段階選抜の実施	11
5 合格発表	11
Ⅶ 入試情報サービス	12
1 出願状況	12
2 2 段階選抜実施の有無	12
3 合格発表	12
4 追加合格の有無	12
Ⅷ 入学手続	12
1 入学手続期間	12
2 納付金	12
3 納付金の免除等	12
4 留意事項	13
Ⅸ 欠員補充	13
1 通知	13
2 留意事項	13
X 個別学力検査等結果の情報提供	13
XI 個別入学資格審査の実施について	13
XII 個人情報の取扱い	14
XIII 静岡県医学修学研修資金貸与制度について	14

【看護学科】

アドミッション・ポリシー	16
平成 30 年度一般入試学生募集要項 医学部看護学科	
Ⅰ 募集人員	18
Ⅱ 出願資格	18
Ⅲ 出願手続	19
1 出願書類等受付期間	19
2 出願書類等	19
3 出願方法	20
4 出願書類等の提出先及び照会先	20
5 提出書類の記入上の注意	20
Ⅳ 身体に障害を有する入学志願者との事前相談	20
Ⅴ 前期日程	21
1 選抜方法	21
2 大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点	22
3 個別学力検査等の期日、時間割及び実施場所	22
4 合格発表	22
Ⅵ 入試情報サービス	23
1 出願状況	23
2 合格発表	23
3 欠員補充の有無	23
Ⅶ 入学手続	23
1 入学手続期間	23
2 納付金	23
3 納付金の免除等	23
4 留意事項	23
Ⅷ 欠員補充	24
1 追加合格	24
2 欠員補充第 2 次募集	24
Ⅸ 個別学力検査等結果の情報提供	24
X 個別入学資格審査の実施について	24
XI 個人情報の取扱い	25

注 意

本要項には「前期日程用出願書類送付用封筒」及び「後期日程用出願書類送付用封筒」の 2 つの袋が添付されています。その中には、次の書類等が入っているので確認してください。

- 1 入学志願票
- 2 写真票・受験票
- 3 あて名票
- 4 受験票返送用封筒
- 5 振込依頼書
- 6 入学検定料振込金受付証明書貼付用紙
- 7 意思確認調書（医学科）
- 8 東日本大震災により被災した平成 30 年度浜松医科大学入学志願者に対する入学検定料免除特例措置について

医学部 医学科

建学の理念

第1に優れた臨床医と独創力に富む研究者を養成し、第2に独創的研究並びに新しい医療技術の開発を推進し、第3に患者第一主義の診療を実践して地域医療の中核的役割を果たし、以て人類の健康と福祉に貢献する。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

医学部医学科では、本学の建学の理念を尊重し、将来、臨床医や医学研究者として社会に貢献できる以下の人材を求めており、志願者の資質と能力を総合的に評価して選抜します。

1. 医学を学ぶために必要な基礎学力と応用できる資質を有する人。
2. 生涯を通して学修する意欲と向上心を有する人。
3. 他者への思いやりと協調性、倫理観を有し、社会的規範に基づく行動がとれる人。
4. 自然科学への好奇心が旺盛で、豊かな創造力と論理的思考能力を有する人。
5. 国際社会や地域社会の情勢に関心を持ち、社会的要請に応えようとする意欲がある人。

入学者選抜の基本方針

アドミッション・ポリシーに沿った人材を選抜するために、医学科では、一般入試、推薦入試、帰国子女入試及び私費外国人留学生入試を実施しています。また、医学以外の学問分野を経験した人を対象に2年次への学士編入学試験を実施しています。

1. 一般入試（前期日程・後期日程）
前期日程は、大学入試センター試験、個別学力検査、面接及び調査書、後期日程は、大学入試センター試験、小論文、面接及び調査書により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
2. 特別入試（推薦入試）
推薦入試は、大学入試センター試験、小論文、適性検査、面接、推薦書、志願理由書及び調査書により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
3. 特別入試（帰国子女入試）
帰国子女入試は、小論文、適性検査、面接、成績証明書、推薦書、志願理由書及び調査書に加えて各国の教育制度による国家試験等の統一試験により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
4. 特別入試（私費外国人留学生入試）
私費外国人留学生入試は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」、個別学力検査及び面接により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
5. 第2年次編入学試験
第2年次編入学試験は、個別学力検査、小論文、面接、成績証明書、推薦書及び志願理由書により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。

大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

本学科では高等学校等までの各教科において、医学・医療を学ぶために必要な幅広い基礎学力と応用力を身につけていることが望まれ、かつ全人的教育を受けるべく素養を身につけていることが不可欠です。その中でも、特に以下の能力を身につけることを望みます。

1. 国語については、日本語を正確に理解し自らを適切に表現する能力と、他者の考えを正しく理解する能力
2. 地理歴史・公民については、国際社会において主体的に生きるという自覚を持ち、良識ある公民として行動する能力
3. 数学については、基礎的知識の理解と習得に加え、事象を数学的に表現して考察する能力と、数学的論拠に基づいて判断する能力
4. 理科については、自然科学全般に関して深い理解と洞察力を持ち、事象を科学的思考に基づいて判断する能力
5. 英語については、積極的に国際社会の人々とコミュニケーションを図ろうとする意識を持ち、論理の展開や表現方法を工夫して、自分の意見を適切に伝えるコミュニケーション能力

平成 30 年度一般入試学生募集要項 医学部医学科

I 募集人員

前期日程 : 75 名
後期日程 : 15 名

II 出願資格

本学へ出願できる人は、次のいずれかに該当し、平成 30 年度大学入試センター試験の教科・科目のうち本学が指定する教科・科目のすべてを受験した人とします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した人及び平成 30 年 3 月卒業見込みの人
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した人及び平成 30 年 3 月修了見込みの人
- (3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人及び平成 30 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの人

(注) 学校教育法施行規則第 150 条第 7 号の規定に基づき、本学の個別の入学資格審査を申請する人は、平成 30 年 1 月 12 日（金）までに、13 ページの「**XI 個別入学資格審査の実施について**」により手続きを行ってください。

出願上の注意事項

- ・ 志願者は、一般入試について、「前期日程」から 1 つ、「後期日程」から 1 つの合計 2 つの大学・学部等に出願することができます。
- ・ 2 つの大学・学部等に出願する場合、「前期－前期」、「後期－後期」のそれぞれの併願は認められません。
- ・ 本学医学科においては、「前期日程」及び「後期日程」の併願を認めます。
なお、併願する場合は、出願書類を別々に作成し、各々所定の封筒を使用して出願してください。
- ・ 「前期日程」の試験に合格し、平成 30 年 3 月 15 日（木）までに入学手続を行った人は、「後期日程」の試験を受験しても、その合格者とはなりません。
- ・ 他の国公立大学の推薦入試の合格者は、推薦入試を実施した当該大学の定める推薦入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、一般入試を受験しても合格者とはなりません。

Ⅲ 出願手続

1 出願書類等受付期間

平成 30 年 1 月 22 日（月）から平成 30 年 1 月 31 日（水）【17 時：大学必着】

注 1 出願書類の提出は郵送に限ります。

2 上記期限以降は一切受け付けないので、郵送期間を十分考慮して早めに送付してください。

2 出願書類等

1	入 学 志 願 票	本学所定の用紙によります。
2	大学入試センター試験成績請求票	大学入試センターから交付されたもので、前期日程に出願する人については「 前 平成30センター試験成績請求票国公立前期日程用」を、後期日程に出願する人については「 後 平成30センター試験成績請求票国公立後期日程用」を、それぞれ「入学志願票」の所定欄に貼付してください。
3	調 査 書	文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 大学入学資格検定規程による大学入学資格検定又は高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した人は、「合格成績証明書」をもって調査書に代えるものとします。 なお、出身学校の廃校又は罹災その他の事情で、調査書を得ることができない場合は、調査書が発行できない旨を記載した高等学校長の証明書（様式任意）、卒業証明書及び単位修得証明書を提出してください。
4	写 真 票 受 験 票	本学所定の用紙によります。 写真は、無帽・正面向・上半身・縦4cm×横3cmの出願前3か月以内に撮影したものを貼付してください。 受験時に眼鏡を使用する人は、眼鏡を使用して撮影してください。
5	あ て 名 票	合格通知に使用します。必ず届く住所を正確に記入してください。
6	受 験 票 返 送 用 封 筒	本学所定の封筒（受験票返送用）に送付先を明記し、672円分（簡易書留速達料金）の切手を貼付してください。
7	入 学 検 定 料	17,000円を同封の「振込依頼書」を使用して最寄りの銀行窓口から電信扱いで振り込んでください。 振込手数料は、振込人負担とします。 ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。 銀行窓口で返却された「振込金受付証明書」に銀行の収納印があることを確認のうえ、入学検定料振込金受付証明書貼付用紙の所定欄に貼付してください。 郵便局からは払込みできません。 本学では、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災の被害を踏まえ、被災者等の経済的負担を軽減し、受験者の進学機会の確保を図るため、平成 30 年度浜松医科大学一般入試（前期日程、後期日程）において、入学検定料免除の特例措置を実施いたします。 詳細は別紙「東日本大震災により被災した平成 30 年度浜松医科大学入学志願者に対する入学検定料免除特例措置について」をご覧ください。 なお、平成 28 年熊本地震で被災された方も同様の措置を行うことが可能となる場合がありますので、4 出願書類等の提出先及び照会先まで、お申し出ください。 上記により入学検定料免除の申請を行なう場合は、 出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。 既納の検定料は、出願書類受付後に大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合又は出願書類等の不備等により受理されなかった人以外には返還できません。

8	意思確認調書	<p>本学所定の用紙によります。</p> <p>静岡県医学修学研修資金の貸与希望者を事前に把握するため、地域医療に強い意欲を持ち、卒業後、静岡県の医療機関に勤務する意思を確認する任意提出の調書です。提出の有無については、合否の判定には一切影響しません。</p> <p>詳細については、14 ページの「Ⅲ 静岡県医学修学研修資金貸与制度について」及び平成 29 年度「静岡県医学修学研修資金」ホームページ (http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-450/igakushougakukin.html) を参考にしてください。</p>
---	--------	---

- 注 1 出願書類等に不備がある場合は、受理しないことがあります。
- 2 出願書類等は、前期日程と後期日程の所定用紙が異なっているので間違えないでください。
- 3 出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。
- 4 前期日程の受験票が平成 30 年 2 月 16 日（金）までに、後期日程の受験票が平成 30 年 2 月 18 日（日）までに到着しない場合は、次の「4 出願書類等の提出先及び照会先」に問い合わせてください。
- なお、2 段階選抜を実施した場合、第 1 段階選抜不合格者には受験票に代えて「不合格通知」及び「検定料の返還手続き書類」を郵送します。
- 5 入学検定料について、大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者には、本学が定めた返還額から振込手数料を差し引いた金額を返還します。また、出願書類等を提出したが、不備等により受理されなかった人に限り、入学検定料から振込手数料を差し引いた金額を返還します。該当者には、請求方法等を別途通知します。

3 出願方法

志願者は、出願書類等を取り揃え、本学所定の封筒を用いて浜松医科大学入試課入学試験係あてに書留速達で郵送してください。

4 出願書類等の提出先及び照会先

〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号
 浜松医科大学入試課入学試験係
 電話 053-435-2205 メールアドレス nyushi@hama-med.ac.jp
 電話による問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

5 提出書類の記入上の注意

- (1) 黒か青のインク又はボールペンを用い、楷書で正確に記入してください。
- (2) 数字は、算用数字を用いてください。
- (3) 提出後は、記入事項を変更することはできません。
- (4) 事実を隠したり、偽りを記入した場合は、合格発表後であっても合格を取り消すことがあります。
- (5) 入学志願票
 - ア 「氏名」及び「生年月日・性別」の各欄は、必要事項をもれなく記入してください。なお、氏名にはフリガナをふり、年齢は平成 30 年 1 月 1 日現在で記入してください。
 - イ 「大学入試センター試験受験教科・科目確認欄」は、自分が受験した科目に○印を記入してください。
 - ウ 「併願大学名」については、記載内容を合否判定に影響させることはありませんので、必ず記入してください。
 - エ 前期日程に出願する人は、必ず「理科の受験科目」について、選択する科目を○で囲んでください。写真票・受験票の「理科受験科目届」の欄も同様に○で囲んでください。
 - オ 「平成 30 年 3 月 28 日から 31 日までの連絡先」は、追加合格の際に必要なので、必ず連絡がとれる場所（携帯電話番号等）を記入してください。
- (6) あて名票、受験票返送用封筒の住所は、都道府県から番地、室番等まで正確に記入してください。

IV 身体に障害を有する入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する人で、身体に障害がある場合は、受験上特別な措置及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、平成 30 年 1 月 9 日（火）までに、Ⅲ 4 の本学入試課入学試験係に以下の書類を提出してください。

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁することができる者等との面談等を行います。

(1) 受験上の配慮等申請書（様式任意）

次の事項を記載してください。

ア 志望する募集区分名：「医学科前期日程」、「医学科後期日程」のうち該当するものを記入

イ 障害の種類・程度

ウ 受験上の特別な措置を希望する事項

エ 修学上の特別な配慮を希望する事項

オ 日常生活の状況

(2) 現症及び配慮を必要とする具体的な措置等を記載した公的証明書

例 1 障害者手帳（コピー）

例 2 高等学校等が発行する所見（現在の高等学校等での対応内容等も記載）

例 3 医師の診断書（コピー）

事前相談については時間がかかる場合もあるので、早めに申し出てください。

V 前期日程

1 選抜方法

大学入試センター試験、個別学力検査、面接及び調査書により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。

また、個別学力検査及び面接において、いずれかの成績が著しく悪い場合は不合格とすることがあります。

ただし、個別学力検査及び面接のうち一つでも受験しなかった人は、失格とします。

(1) 大学入試センター試験

学科	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目			
医 学 科	国 語	『国語』		5 教 科 7 科 目
	地 理 歴 史 公 民	「世界史 B」、「日本史 B」、「地理 B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』 } から 1 科目		
	数 学	『数学 I・数学 A』、『数学 II・数学 B』		
	理 科	「物理」、「化学」、「生物」から 2 科目		
	外 国 語	『英語』（リスニングを含みます。)		

注 1 地理歴史、公民の 2 科目受験者については、全体の試験時間を 2 区分にすることにより、解答順に、前半に受験した科目を「第 1 解答科目」、後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とします。

2 本学が指定した教科の地理歴史、公民において 2 科目受験した場合には、「第 1 解答科目」の成績を合否判定に利用します。

なお、地理歴史、公民において本学が指定した科目以外の科目（「世界史 A」、「日本史 A」、「地理 A」）を「第 1 解答科目」として受験した場合については、本学への出願資格はありませんので注意してください。

医学科

(2) 個別学力検査等

教科・科目名等		備 考
数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、 数学Ⅲ、数学A、 数学B	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aは全範囲から出題します。 数学Bは「数列」及び「ベクトル」から出題します。
理 科	物理（物理基礎・物理）、 化学（化学基礎・化学）、 生物（生物基礎・生物） の3科目のうち、あらかじめ 出願の際に届け出た2科目	物理は、物理基礎・物理の全範囲から出題します。 化学は、化学基礎・化学の全範囲から出題します。 生物は、生物基礎・生物の全範囲から出題します。
外 国 語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、 「コミュニケーション英語Ⅱ」、 「コミュニケーション英語Ⅲ」、 「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	左の科目の範囲から出題します。 「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」は「書くこと」を出題します。
面 接		出身学校長が作成した調査書を基に、将来、医学・医療に従事する人として活躍できるかどうかの適性を評価します。

2 大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

学 科	区 分	国語	地 歴	公 民	数学	理科	外国語	小論文	面接	合 計
医 学 科	大学入試 センター試験	200	100		200	200	250 ※	—	—	950点
	個別学力検査等	—	—		200	200	200	—	150	750点

※ 大学入試センター試験「外国語」の「英語」は、「筆記試験 200点」、「リスニング 50点」とします。「リスニング」を免除された場合は、「筆記試験 200点」を 250点満点に換算します。

3 個別学力検査等の期日、時間割及び実施場所

(1) 期日・時間割

学 科	期 日	時 間	教 科 等
医 学 科	平成30年2月25日(日)	9:00 ~ 10:30	外 国 語
		11:00 ~ 12:30	数 学
		13:30 ~ 15:30	理 科
医 学 科	平成30年2月26日(月)	9:00 ~ 12:00	面 接
		13:00 ~ 17:00	

(2) 実施場所

浜松医科大学 講義実習棟・看護学科棟（浜松市東区半田山一丁目20番1号）
（裏表紙の「キャンパス案内」と「位置図」を参照してください。）

(3) 留意事項

ア 試験場までの所要時間は交通事情により異なりますので、十分な余裕をもって出かけてください。また、天候不良や事故等により、利用予定の交通機関に乱れが生じるおそれのある場合には、受験に支障のないよう少しでも早く受験地に到着するようにしてください。

イ 定期運行している交通機関の事故等により、各試験で定められた集合時間に間に合わない場合は、直ちに、浜松医科大学入試課（電話 053-435-2205、2216）に連絡するとともに、交通機関において、これを証明する書類の交付を受けてください。

ウ 試験開始時刻から 30 分以上の遅刻者の受験は認められません。

なお、上記イによる遅刻者は、本学が定める基準により、受験を認めることがあります。

4 2 段階選抜の実施

前期日程において志願者数が募集人員の 4 倍を超え、個別学力検査等を適切に実施することが困難な場合は、大学入試センター試験（医学科が指定する教科・科目 [5 教科 7 科目 950 点満点]）の成績により第 1 段階選抜を行うことがあります。第 1 段階選抜を実施した場合は、その合格者に対して第 2 段階選抜として個別学力検査等を実施します。

実施の有無については、平成 30 年 2 月 7 日（水）に本学ホームページに掲載します。

第 1 段階選抜不合格者には、受験票に代えて「不合格通知」及び「検定料の返還手続き書類」を送付します。

5 合格発表

平成 30 年 3 月 6 日（火）17 時（予定）

本学講義実習棟前の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書及び入学手続書類を送付します。

また、本学ホームページ上でも合格者の受験番号を掲示します。

（URL: <http://www.hama-med.ac.jp/>）

なお、電話等による照会には、一切応じません。

医学科

VI 後期日程

1 選抜方法

大学入試センター試験、小論文、面接及び調査書により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。

また、小論文及び面接において、いずれかの成績が著しく悪い場合は不合格とすることがあります。

ただし、小論文及び面接のうち一つでも受験しなかった人は、失格とします。

(1) 大学入試センター試験

学科	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目		
医 学 科	国語	『国語』	5教科 7科目
	地理歴史 公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』 } から 1科目	
	数学	『数学Ⅰ・数学A』、『数学Ⅱ・数学B』	
	理科	「物理」、「化学」、「生物」から2科目	
	外国語	『英語』（リスニングを含みます。）	

注 1 **地理歴史、公民**の2科目受験者については、全体の試験時間を2区分にすることにより、解答順に、前半に受験した科目を「**第1解答科目**」、後半に受験した科目を「**第2解答科目**」とします。

2 本学が指定した教科の地理歴史、公民において2科目受験した場合には、「**第1解答科目**」の成績を合否判定に利用します。

なお、**地理歴史、公民**において本学が指定した科目以外の科目（「世界史A」、「日本史A」、「地理A」）を「**第1解答科目**」として受験した場合については、本学への出願資格はありませんので注意してください。

(2) 個別学力検査等

教科・科目名等	備考
小論文	主として物事の判断、論理的思考、解決等の能力を評価するもので、単なる作文ではありません。
面接	面接とプレゼンテーションにより、将来、医学・医療に従事する人として活躍できるかどうかの適性を評価します。

2 大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

学科	区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	合計
医学科	大学入試センター試験	200	100	200	200	250 ※	—	—	950点
	個別学力検査等	—	—	—	—	—	100	250	350点

※ 大学入試センター試験「外国語」の「英語」は、「筆記試験 200点」、「リスニング 50点」とします。「リスニング」を免除された場合は、「筆記試験 200点」を250点満点に換算します。

3 個別学力検査等の期日、時間割及び実施場所

(1) 期日・時間割

学科	期日	時間	教科等
医学科	平成30年3月12日(月)	9:30 ~ 10:50	小論文
		11:10 ~ 17:00	面接

- (2) 実施場所
浜松医科大学 講義実習棟 (浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号)
(裏表紙の「キャンパス案内」と「位置図」を参照してください。)
- (3) 留意事項
- ア 試験場までの所要時間は交通事情により異なりますので、十分な余裕をもって出かけてください。また、天候不良や事故等により、利用予定の交通機関に乱れが生じるおそれのある場合には、受験に支障のないよう少しでも早く受験地に到着するようにしてください。
- イ 定期運行している交通機関の事故等により、各試験で定められた集合時間に間に合わない場合は、直ちに、浜松医科大学入試課(電話 053-435-2205、2216)に連絡するとともに、交通機関において、これを証明する書類の交付を受けてください。
- ウ **試験開始時刻から 30 分以上の遅刻者の受験は認められません。**
なお、上記イによる遅刻者は、本学が定める基準により受験を認めることがあります。

4 2 段階選抜の実施

後期日程において志願者数が募集人員の 10 倍を超え、個別学力検査等を適切に実施することが困難な場合は、大学入試センター試験(医学科が指定する教科・科目 [5 教科 7 科目 950 点満点])の成績により第 1 段階選抜を行うことがあります。第 1 段階選抜を実施した場合は、その合格者に対して第 2 段階選抜として個別学力検査等を実施します。

実施の有無については、平成 30 年 2 月 7 日(水)に本学ホームページに掲載します。

第 1 段階選抜不合格者には、受験票に代えて「不合格通知」及び「検定料の返還手続き書類」を送付します。

5 合格発表

平成 30 年 3 月 20 日(火) 17 時(予定)

本学講義実習棟前の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書及び入学手続き書類を送付します。

また、本学ホームページ上でも合格者の受験番号を掲示します。

(URL: <http://www.hama-med.ac.jp/>)

なお、電話等による照会には、一切応じません。

Ⅶ 入試情報サービス

本学ホームページ (https://www.hama-med.ac.jp/uni_admission.html)にて、以下の情報をお知らせします。

1 出願状況

平成30年1月22日(月)17時から平成30年2月1日(木)17時まで

2 2段階選抜実施の有無

前期日程 平成30年2月7日(水)17時(予定)

後期日程 平成30年2月7日(水)17時(予定)

3 合格発表

前期日程 平成30年3月6日(火)17時(予定)

後期日程 平成30年3月20日(火)17時(予定)

4 追加合格の有無

平成30年3月28日(水)9時から3月31日(土)17時まで

Ⅷ 入学手続

入学手続書類やその他詳細については、合格通知書を送付する際にお知らせします。

合格者は、入学手続書類を次の入学手続期間内に必着するよう書留速達で送付してください。

入学手続完了後、提出書類及び入学料は返還できません。

1 入学手続期間

(1) 前期日程

平成30年3月7日(水)から平成30年3月15日(木)まで(大学必着)

(2) 後期日程

平成30年3月21日(水)から平成30年3月27日(火)まで(大学必着)

2 納付金

入 学 料 282,000 円 (平成29年度実績)

授 業 料 前期分 267,900 円 (平成29年度実績)

(年 額) 535,800 円 (平成29年度実績)

授業料は、入学後に納付していただきます。

納付金の改定が行われた場合は、改定後の金額を適用します。

3 納付金の免除等

(1) 入学料の免除

次のいずれかに該当するときは、申請により入学料を免除することがあります。

ア 入学前1年以内において、その学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡した場合

イ 入学前1年以内において、本人又は学資負担者が風水害等の災害を受けた場合

(2) 入学料の徴収猶予

次のいずれかに該当するときは、申請により入学料の徴収猶予を行うことがあります。

ア 経済的理由によって納付期限までに納付が困難であり、かつ、学業が優秀と認められる場合

イ 入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、納付期限までに納付が困難であると認められる場合

ウ 入学前1年以内において、本人又は学資負担者が風水害等の災害を受け、納付期限までに納付が困難であると認められる場合

エ その他やむを得ない事情があると認められる場合

(3) 授業料の免除

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業が優秀と認められる学生については、選考の上、授業料の全額又は半額を免除する制度があります。

4 留意事項

- (1) 本学に入学手続を行った人は、これを取り消して他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。
また、既に他の国公立大学に入学手続を行った人は、これを取り消して本学に入学手続を行うことはできません。
- (2) 合格者が入学手続完了後、高等学校等を卒業できない事態に至った場合には、入学許可を取り消します。
- (3) 指示された日時までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものと取り扱います。
- (4) 大学入試センター試験受験票及び本学受験票は、入学手続の際にも必要となるので、紛失したり汚損したりすることのないよう大切に保管しておいてください。

IX 欠員補充

欠員が生じた場合には、本学医学科では後期日程受験者の中から追加合格により補充します。追加合格の有無は、平成 30 年 3 月 28 日（水）以降に本学ホームページにて発表します。

1 通知

追加合格該当者への通知は、平成 30 年 3 月 28 日（水）から 3 月 31 日（土）の間に、「入学志願票」に記載の「連絡先」へ電話連絡により行います。

入学意思について、本人（保護者等の代理は認められません。）に確認しますので、不在にする場合でも直ちに連絡がとれるようにしてください。

2 留意事項

- (1) 提出書類等詳細については、合格通知の際に指示します。
- (2) 他の国公立大学に入学手続を行った人は、本学の追加合格者とはしません。
- (3) 指示された日までに入学手続を完了してください。手続きをしない場合は入学を辞退したものと取り扱います。

X 個別学力検査等結果の情報提供

情報提供は、別途定められた期間に手続きをした人について行います。手続期間及び情報提供方法は 10 月下旬に本学ホームページ上でご案内します。

(URL: http://www.hama-med.ac.jp/uni_admission_PII.html)

XI 個別入学資格審査の実施について

学校教育法施行規則第 150 条第 7 号の規定に基づき、本学の入学資格の審査を受けようとする人は、次により手続きを行ってください。

(1) 申請期間

平成 30 年 1 月 4 日（木）から平成 30 年 1 月 12 日（金）まで

(2) 必要書類

次に掲げる書類のうち該当するものを提出してください。

ア 入学資格（出願資格）認定申請書

イ 最終出身学校長が作成した卒業証明書又は卒業見込み証明書

ウ 最終出身学校長が作成した調査書（文部科学省が定める様式に準ずるもの）

- エ 最終出身学校の校則、教育課程に係る規程及び学校案内等
- オ 学習歴、実務経験歴又は取得資格等を客観的に証明する書類
- カ その他本学が必要と認める書類

(3) その他

入学資格の審査を受けようとする人は、必ず事前に、6 ページの「Ⅲ 4 出願書類等の提出先及び照会先」に連絡し、指示を受けてください。

(参考) 学校教育法施行規則第 150 条第 7 号の規定

第 150 条 学校教育法第 90 条第 1 項の規定により、大学入学に関し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (7) 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの

Ⅱ 個人情報の取扱い

募集に伴い提出された個人情報及び試験結果については、入学者の選抜及び選抜方法の検討を目的として使用するものであり、それ以外に使用することはありません。また、取得した個人情報については、法令その他の規程に基づき、本学において適切に管理します。

なお、国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、本選抜の合格及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に連絡されます。

Ⅲ 静岡県医学修学研修資金貸与制度について

静岡県は、県内における医師の充足を図るため、県が指定する公的医療機関等に医師として勤務しようとする人に対し、修学資金を貸与する制度を設けています。その制度の概要は、次のとおりです。

- (1) 対象者 平成 30 年 4 月入学の医学科の学生
- (2) 貸与者数 20 名 (予定)
- (3) 選考方法 入学後本学において選考
- (4) 貸与金額 月額 20 万円
- (5) 返還免除 県が指定する静岡県内の公的医療機関等で医師として貸与期間の 1.5 倍に相当する期間を勤務した場合は、返還を免除
- (6) 参照事項 詳細については、平成 29 年度「静岡県医学修学研修資金」ホームページ (<http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-450/igakushougakukin.html>) を参考にしてください。

医学部 看護学科

建学の理念

第1に優れた臨床医と独創力に富む研究者を養成し、第2に独創的研究並びに新しい医療技術の開発を推進し、第3に患者第一主義の診療を実践して地域医療の中核的役割を果たし、以て人類の健康と福祉に貢献する。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

医学部看護学科では、人間の生命、人間としての尊厳を重んじる倫理観と豊かな人間性、科学的知識に裏付けられた看護実践の能力を持つ看護者の育成を目指した教育を行っています。これからの看護を担うことができる以下の人材を求めています。

1. 看護学を学ぶために必要な基礎学力と応用できる資質を有する人。
2. 生涯を通して学修する意欲と向上心を有する人。
3. 他者への思いやりと協調性、倫理観を有する人。
4. 科学的好奇心が旺盛で、論理的思考能力を有する人。
5. 社会の情勢に関心を持ち、人々の健康・福祉のために貢献する意欲がある人。

入学者選抜の基本方針

アドミッション・ポリシーに沿った人材を選抜するために、看護学科では、一般入試、推薦入試、帰国子女入試及び社会人入試を実施しています。また、看護系短期大学・専修学校の卒業生等を対象として3年次編入学試験を実施しています。

1. 一般入試（前期日程）
一般入試（前期日程）は、大学入試センター試験、個別学力検査、面接及び調査書により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
2. 特別入試（推薦入試）
推薦入試は、小論文、面接、推薦書、志願理由書及び調査書により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
3. 特別入試（帰国子女入試）
帰国子女入試は、小論文、面接、成績証明書、推薦書、志願理由書及び調査書に加えて各国の教育制度による国家試験等の統一試験により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
4. 特別入試（社会人入試）
社会人入試は、小論文、面接、調査書、推薦書及び志願理由書により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
5. 第3年次編入学試験
第3年次編入学試験は、個別学力検査、面接及び成績証明書により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。

大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

本学科では、高等学校等までの各教科において、看護学を学ぶための基礎的な知識・技能を身につけていることが望まれ、かつ全人的教育を受けるべく素養を身につけていることが不可欠です。その中でも、特に以下の能力を身につけることを望みます。

1. 国語については、他者の意見や考えを正しく理解し、自らの意見や考えを適切に表現する能力
2. 地理歴史・公民については、現在の社会情勢を理解でき、良識ある公民として行動する能力
3. 数学については、基本的事項を理解し、事象を論理的にとらえ、解釈できる能力
4. 理科については、自然科学の基礎的知識を持ち、事象を科学的に理解する能力
5. 英語については、積極的に国際社会の人々とコミュニケーションを図ろうとする意識を持ち、相手の考えを正しく理解し、自分の意見を適切に伝えるコミュニケーション能力

平成 30 年度一般入試学生募集要項 医学部看護学科

I 募集人員

前期日程 : 35 名

II 出願資格

本学へ出願できる人は、次のいずれかに該当し、平成 30 年度大学入試センター試験の教科・科目のうち本学が指定する教科・科目のすべてを受験した人とします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した人及び平成 30 年 3 月卒業見込みの人
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した人及び平成 30 年 3 月修了見込みの人
- (3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人及び平成 30 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの人

(注) 学校教育法施行規則第 150 条第 7 号の規定に基づき、本学の個別の入学資格審査を申請する人は、平成 30 年 1 月 12 日（金）までに、24 ページの「**X 個別入学資格審査の実施について**」により手続きを行ってください。

出願上の注意事項

- ・ 志願者は、一般入試について、「前期日程」から 1 つ、「後期日程」から 1 つの合計 2 つの大学・学部等に出願することができます。
- ・ 2 つの大学・学部等に出願する場合、「前期－前期」、「後期－後期」のそれぞれの併願は認められません。
- ・ 「前期日程」の試験に合格し、平成 30 年 3 月 15 日（木）までに入学手続を行った人は、「後期日程」の試験を受験しても、その合格者とはなりません。
- ・ 他の国公立大学の推薦入試の合格者は、推薦入試を実施した当該大学の定める推薦入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、一般入試を受験しても合格者とはなりません。

III 出願手続

1 出願書類等受付期間

平成 30 年 1 月 22 日（月）から平成 30 年 1 月 31 日（水）【17 時：大学必着】

注 1 出願書類の提出は郵送に限ります。

2 上記期限以降は一切受け付けないので、郵送期間等を十分考慮して早めに送付してください。

2 出願書類等

1	入 学 志 願 票	本学所定の用紙によります。
2	大学入試センター 試験成績請求票	大学入試センターから交付されたもので、「前平成30センター試験成績請求票国公立前期日程用」を「入学志願票」の所定欄に貼付してください。
3	調 査 書	文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 大学入学資格検定規程による大学入学資格検定又は高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した人は、「合格成績証明書」をもって調査書に代えるものとします。 なお、出身学校の廃校又は罹災その他の事情で調査書を得ることができない場合は、調査書が発行できない旨を記載した高等学校長の証明書（様式任意）、卒業証明書及び単位修得証明書を提出してください。
4	写 真 票 受 験 票	本学所定の用紙によります。 写真は、無帽・正面向・上半身・縦4cm×横3cmの出願前3か月以内に撮影したものを貼付してください。 受験時に眼鏡を使用する人は、眼鏡を使用して撮影してください。
5	あ て 名 票	合格通知に使用します。必ず届く住所を正確に記入してください。
6	受 験 票 返 送 用 封 筒	本学所定の封筒（受験票返送用）に送付先を明記し、672円分（簡易書留速達料金）の切手を貼付してください。
7	入 学 検 定 料	17,000円を同封の「振込依頼書」を使用して最寄りの銀行窓口から電信扱いで振り込んでください。 振込手数料は、振込人負担とします。 ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。 銀行窓口で返却された「振込金受付証明書」に銀行の収納印があることを確認のうえ、入学検定料振込金受付証明書貼付用紙の所定欄に貼付してください。 郵便局からは払込みできません。 本学では、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災の被害を踏まえ、被災者等の経済的負担を軽減し、受験者の進学機会の確保を図るため、平成 30 年度浜松医科大学一般入試（前期日程）において入学検定料免除の特例措置を実施いたします。 詳細は別紙「東日本大震災により被災した平成 30 年度浜松医科大学入学志願者に対する入学検定料免除特例措置について」をご覧ください。 なお、平成 28 年熊本地震で被災された方も同様の措置を行うことが可能となる場合がありますので、4 出願書類等の提出先及び照会先まで、お申し出ください。 上記により入学検定料免除の申請を行なう場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。入学検定料を払い込んだ場合には、入学検定料免除の申請はできません。 既納の検定料は、出願書類受付後に大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合又は出願書類等の不備等により受理されなかった人以外には返還できません。

- 注 1 出願書類等に不備がある場合は、受理しないことがあります。
- 2 出願書類等は、前期日程の所定用紙を使用してください。
- 3 出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。
- 4 受験票が平成 30 年 2 月 16 日（金）までに到着しない場合は、次の「4 出願書類等の提出先及び照会先」に問い合わせてください。
- 5 入学検定料について、大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者には、本学が定めた返還額から振込手数料を差し引いた金額を返還します。また、出願書類等を提出したが、不備等により受理されなかった人に限り、入学検定料から振込手数料を差し引いた金額を返還します。該当者には、請求方法等を別途通知します。

3 出願方法

志願者は、出願書類等を取り揃え、本学所定の封筒を用いて浜松医科大学入試課入学試験係あてに**書留速達**で郵送してください。

4 出願書類等の提出先及び照会先

〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号
浜松医科大学入試課入学試験係
電話 053-435-2205 メールアドレス nyushi@hama-med.ac.jp
電話による問い合わせは、**原則として志願者本人が行ってください。**

5 提出書類の記入上の注意

- (1) 黒か青のインク又はボールペンを用い、楷書で正確に記入してください。
- (2) 数字は、算用数字を用いてください。
- (3) 提出後は、記入事項を変更することはできません。
- (4) 事実を隠したり、偽りを記入した場合は、合格発表後であっても合格を取り消すことがあります。
- (5) 入学志願票
 - ア 「氏名」及び「生年月日・性別」の各欄は、必要事項をみれなく記入してください。なお、氏名にはフリガナをふり、年齢は平成 30 年 1 月 1 日現在で記入してください。
 - イ 「大学入試センター試験受験教科・科目確認欄」は、自分が受験した科目に○印を記入してください。
 - ウ 「併願大学名」については、記載内容を合否判定に影響させることはありませんので、必ず記入してください。
 - エ 「平成 30 年 3 月 28 日から 31 日までの連絡先」は、追加合格の際に必要なため、必ず連絡がとれる場所（携帯電話番号等）を記入してください。
 - オ あて名票、受験票返送用封筒の住所は、都道府県から番地、室番等まで正確に記入してください。

IV 身体に障害を有する入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する人で、身体に障害がある場合は、受験上特別な措置及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、平成 30 年 1 月 9 日（火）までに、Ⅲ 4 の本学入試課入学試験係に以下の書類を提出してください。

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁することができる者等との面談等を行います。

- (1) 受験上の配慮等申請書（様式任意）

次の事項を記載してください。

 - ア 志望する募集区分名：「看護学科前期日程」と記入
 - イ 障害の種類・程度
 - ウ 受験上の特別な措置を希望する事項
 - エ 修学上の特別な配慮を希望する事項
 - オ 日常生活の状況

(2) 現症及び配慮を必要とする具体的な措置等を記載した公的証明書

例 1 障害者手帳（コピー）

例 2 高等学校等が発行する所見（現在の高等学校等での対応内容等も記載）

例 3 医師の診断書（コピー）

事前相談については時間がかかる場合もあるので、早めに申し出てください。

V 前期日程

1 選抜方法

大学入試センター試験、個別学力検査、面接及び調査書により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。

また、大学入試センター試験の成績、個別学力検査及び面接において、いずれかの成績が著しく悪い場合は不合格とすることがあります。

ただし、個別学力検査及び面接のうち一つでも受験しなかった人は、失格とします。

(1) 大学入試センター試験

学科	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目			
看護学科	国語	『国語』	5教科5又は6科目	
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、		
	公民	「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』		から1科目
	数学①	「数学I」、『数学I・数学A』		から1科目
	数学②	「数学II」、『数学II・数学B』、『簿記・会計』、 『情報関係基礎』		
	理科①	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」		理科①から2科目 又は 理科②から1科目
	理科②	「物理」、「化学」、「生物」		
外国語	『英語』（リスニングを含みます。）			

注 1 地理歴史、公民及び理科②の2科目受験者については、全体の試験時間を2区分にすることにより、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。

2 本学が指定した教科の地理歴史、公民及び理科②において2科目受験した場合には、「第1解答科目」の成績を合否判定に利用します。

なお、理科②において本学が指定した科目以外の科目（「地学」）を「第1解答科目」として受験した場合については、本学への出願資格はありませんので注意してください。

3 本学が指定した教科の数学において2科目受験した場合には、高得点の科目の成績を合否判定に利用します。理科において「物理基礎、化学基礎、生物基礎から2科目」及び「物理、化学、生物から1科目」を選択した場合は、いずれか高得点の成績を合否判定に利用します。

4 『簿記・会計』及び『情報関係基礎』を選択解答できる人は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した人及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。

(2) 個別学力検査等

教科・科目名等	備考
外国語 「コミュニケーション英語Ⅰ」、 「コミュニケーション英語Ⅱ」、 「コミュニケーション英語Ⅲ」、 「英語表現Ⅰ」	左の科目の範囲から出題します。 「英語表現Ⅰ」は「書くこと」を出題します。

看護学科

面 接	出身学校長が作成した調査書の内容を基に、将来、看護専門職として活躍できるかどうかの適性を評価します。
-----	--

2 大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

学 科	区 分	国語	地 歴	公 民	数学	理科	外国語	小論文	面接	合 計
看護学科	大学入試センター試験	200	100		100	100	250 ※	—	—	750点
	個別学力検査等	—	—		—	—	200	—	50	250点

※ 大学入試センター試験「外国語」の「英語」は、「筆記試験 200 点」、「リスニング 50 点」とします。「リスニング」を免除された場合は、「筆記試験 200 点」を 250 点満点に換算します。

3 個別学力検査等の期日、時間割及び実施場所

(1) 期日・時間割

学 科	期 日	時 間	教 科 等
看護学科	平成30年2月25日(日)	9 : 00 ~ 10 : 00	外国語 (英語)
		10 : 30 ~ 12 : 00 13 : 00 ~ 17 : 00	面 接
	平成30年2月26日(月)	9 : 00 ~ 12 : 00 13 : 00 ~ 17 : 00	面 接

※ 受験者数によっては、2月26日(月)を実施しない場合があります。

(2) 実施場所

浜松医科大学講義実習棟（浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号）
（裏表紙の「キャンパス案内」と「位置図」を参照してください。）

(3) 留意事項

ア 試験場までの所要時間は交通事情により異なりますので、十分な余裕をもって出かけてください。また、天候不良や事故等により、利用予定の交通機関に乱れが生じるおそれのある場合には、受験に支障のないよう少しでも早く受験地に到着するようにしてください。

イ 定期運行している交通機関の事故等により、各試験で定められた集合時間に間に合わない場合は、直ちに、浜松医科大学入試課（電話 053-435-2205、2216）に連絡するとともに、交通機関において、これを証明する書類の交付を受けてください。

ウ 試験開始時刻から 30 分以上の遅刻者の受験は認められません。

なお、上記イによる遅刻者は、本学が定める基準により、受験を認めることがあります。

4 合格発表

平成 30 年 3 月 6 日（火）17 時（予定）

本学講義実習棟前の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書及び入学手続書類を送付します。

また、本学ホームページ上でも合格者の受験番号を掲示します。

（URL: <http://www.hama-med.ac.jp/>）

なお、電話等による照会には、一切応じません。

VI 入試情報サービス

本学ホームページ (http://www.hama-med.ac.jp/uni_admission.html)にて、以下の情報をお知らせします。

1 出願状況

平成30年1月22日(月)17時から平成30年2月1日(木)17時まで

2 合格発表

平成30年3月6日(火)17時(予定)

3 欠員補充の有無

平成30年3月28日(水)9時から3月31日(土)17時まで

VII 入学手続

入学手続書類やその他詳細については、合格通知書を送付する際にお知らせします。

合格者は、入学手続書類を次の入学手続期間内に必着するよう書留速達で送付してください。

入学手続完了後、提出書類及び入学料は返還できません。

1 入学手続期間

平成30年3月7日(水)から平成30年3月15日(木)まで(大学必着)

2 納付金

入 学 料		282,000 円 (平成29年度実績)
授 業 料	前期分	267,900 円 (平成29年度実績)
	(年 額)	535,800 円 (平成29年度実績)

授業料は、入学後に納付していただきます。

納付金の改定が行われた場合は、改定後の金額を適用します。

3 納付金の免除等**(1) 入学料の免除**

次のいずれかに該当するときは、申請により入学料を免除することがあります。

ア 入学前1年以内において、その学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡した場合

イ 入学前1年以内において、本人又は学資負担者が風水害等の災害を受けた場合

(2) 入学料の徴収猶予

次のいずれかに該当するときは、申請により入学料の徴収猶予を行うことがあります。

ア 経済的理由によって納付期限までに納付が困難であり、かつ、学業が優秀と認められる場合

イ 入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、納付期限までに納付が困難であると認められる場合

ウ 入学前1年以内において、本人又は学資負担者が風水害等の災害を受け、納付期限までに納付が困難であると認められる場合

エ その他やむを得ない事情があると認められる場合

(3) 授業料の免除

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業が優秀と認められる学生については、選考の上、授業料の全額又は半額を免除する制度があります。

4 留意事項

(1) 本学に入学手続を行った人は、これを取り消して他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。

また、既に他の国公立大学に入学手続を行った人は、これを取り消して本学に入学手続

を行うことはできません。

- (2) 合格者が入学手続完了後、高等学校等を卒業できない事態に至った場合には、入学許可を取り消します。
- (3) 指示された日時までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものと取り扱います。
- (4) 大学入試センター試験受験票及び本学受験票は、入学手続の際にも必要となるので、紛失したり汚損したりすることのないよう大切に保管しておいてください。

Ⅷ 欠員補充

看護学科においては、一般入試は前期日程のみ実施しているため、入学手続完了者が入学定員に満たない場合は、原則として追加合格により欠員補充を行います。

なお、追加合格によっても欠員を補充できない場合には、第2次募集により欠員補充を行うことがあります。

欠員が生じた場合には、平成30年3月28日（水）以降に追加合格等の有無を本学ホームページにて発表します。

1 追加合格

(1) 通知

追加合格該当者への通知は、平成30年3月28日（水）から3月31日（土）の間に、「入学志願票」に記載の「連絡先」へ電話連絡により行います。

入学意思について、本人（保護者等の代理は認められません。）に確認しますので、不在にする場合でも直ちに連絡がとれるようにしてください。

(2) 留意事項

ア 提出書類等詳細については、合格通知の際に指示します。

イ 他の国公立大学に入学手続を行った人は、本学の追加合格者とはしません。

ウ 指示された日までに入学手続を完了してください。手続きをしない場合は入学を辞退したものと取り扱います。

2 欠員補充第2次募集

(1) 対象者

いずれの国公立大学にも入学手続をとっていない人で、大学入試センター試験で本学が指定した教科・科目等を受験した人

(2) 募集方法

実施する場合は、平成30年3月28日（水）以降に、本学入試課のホームページ等に情報を提供します。

Ⅸ 個別学力検査等結果の情報提供

情報提供は、別途定められた期間に手続きをした人について行います。手続期間及び情報提供方法は10月下旬に本学ホームページ上でご案内します。

(URL: http://www.hama-med.ac.jp/uni_admission_PII.html)

X 個別入学資格審査の実施について

学校教育法施行規則第150条第7号の規定に基づき、本学の入学資格の審査を受けようとする人は、次により手続きを行ってください。

(1) 申請期間

平成30年1月4日（木）から平成30年1月12日（金）まで

(2) 必要書類

次に掲げる書類のうち該当するものを提出してください。

- ア 入学資格（出願資格）認定申請書
- イ 最終出身学校長が作成した卒業証明書又は卒業見込み証明書
- ウ 最終出身学校長が作成した調査書（文部科学省が定める様式に準ずるもの）
- エ 最終出身学校の校則、教育課程に係る規程及び学校案内等
- オ 学習歴、実務経験歴又は取得資格等を客観的に証明する書類
- カ その他本学が必要と認める書類

(3) その他

入学資格の審査を受けようとする人は、必ず事前に、20 ページの「Ⅲ 4 出願書類等の提出先及び照会先」に連絡し、指示を受けてください。

（参考）学校教育法施行規則第 150 条第 7 号の規定

第 150 条 学校教育法第 90 条第 1 項の規定により、大学入学に関し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (7) 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同
等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの

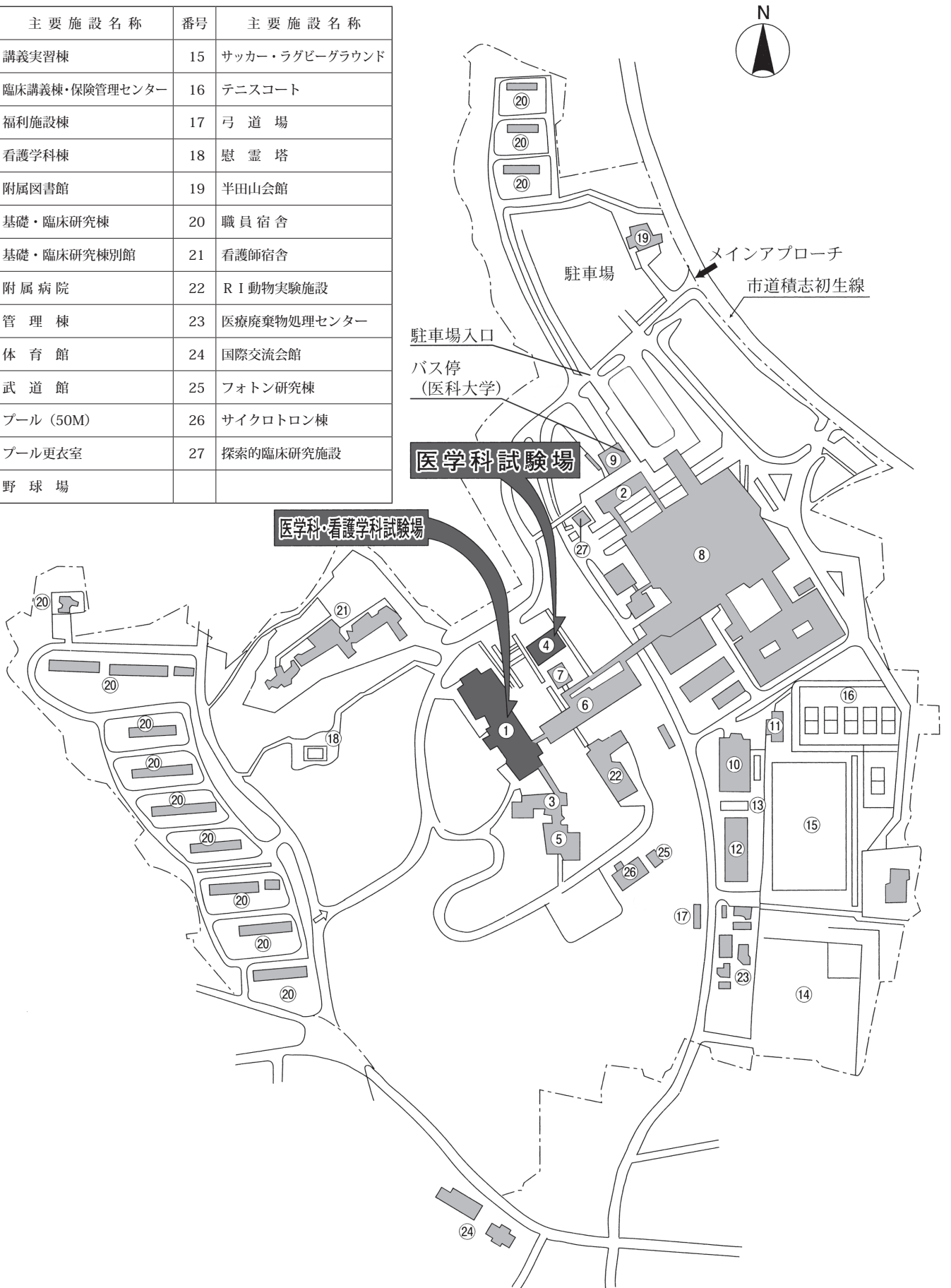
XI 個人情報の取扱い

募集に伴い提出された個人情報及び試験結果については、入学者の選抜及び選抜方法の検討を目的として使用するものであり、それ以外に使用することはありません。また、取得した個人情報については、法令その他の規程に基づき、本学において適切に管理します。

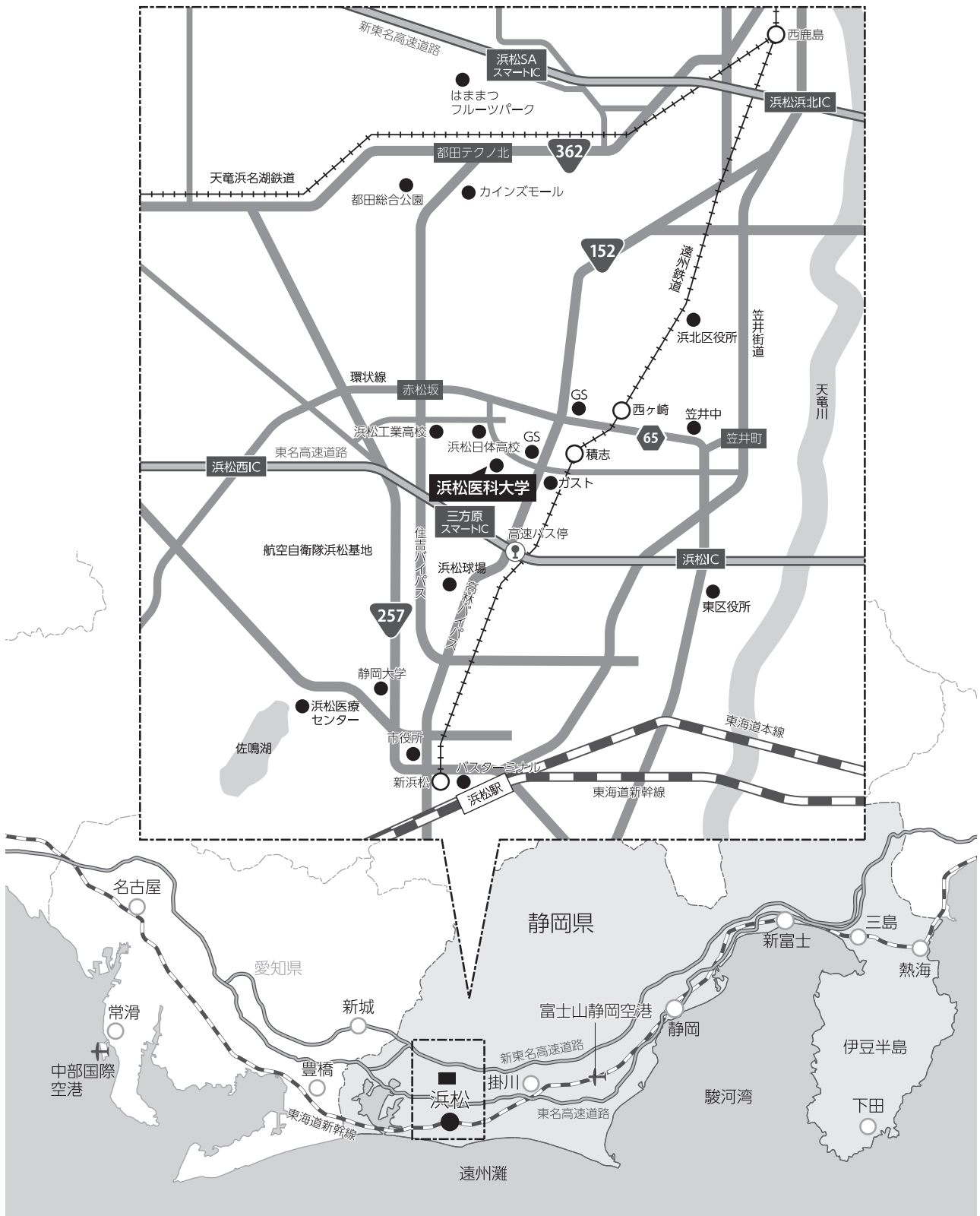
なお、国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、本選抜の合格及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に連絡されます。

キャンパス案内

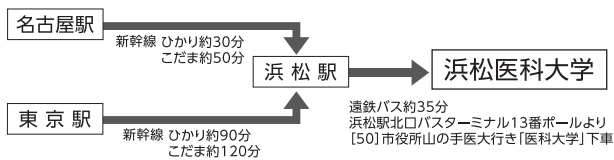
番号	主要施設名称	番号	主要施設名称
1	講義実習棟	15	サッカー・ラグビーグラウンド
2	臨床講義棟・保険管理センター	16	テニスコート
3	福利施設棟	17	弓道場
4	看護学科棟	18	慰霊塔
5	附属図書館	19	半田山会館
6	基礎・臨床研究棟	20	職員宿舎
7	基礎・臨床研究棟別館	21	看護師宿舎
8	附属病院	22	R I 動物実験施設
9	管理棟	23	医療廃棄物処理センター
10	体育館	24	国際交流会館
11	武道館	25	フォトン研究棟
12	プール (50M)	26	サイクロトロン棟
13	プール更衣室	27	探索的臨床研究施設
14	野球場		



浜松医科大学位置図



交通(新幹線・バス)



※ひかりは一部のみ浜松駅停車

自動車

